

富里市まちづくり市民会議（第2回）の記録（要約）

令和元年7月31日（水）、午後7時より、第2回目の「富里市まちづくり市民会議」が開催されました。

★座長のあいさつ(伊藤座長)

(あいさつ要旨)

第2回目となりましたが、この会議の一番大事なものは目標に向かっていく情熱だと思います。自由な発想、活発な意見をよろしくお願いします。



★委員の自己紹介(第1回会議欠席委員)

★ワークショップの進め方の確認((株)ぎょうせい 木戸 研究員)



(要旨)

今回の第2回目の会議で、このまちのいいところ・課題、第3回目で施策・対策、第4回目で、その結果どのようなまちを目指していくのか、実現するのか、第5回目で提言書へまとめていただきます。たくさんの意見をいただきたいので悩んだりせず、思いついたことをどんどん書いてください。

また、第2～3回または4回の各班のリーダー・書記を決めていただきます。

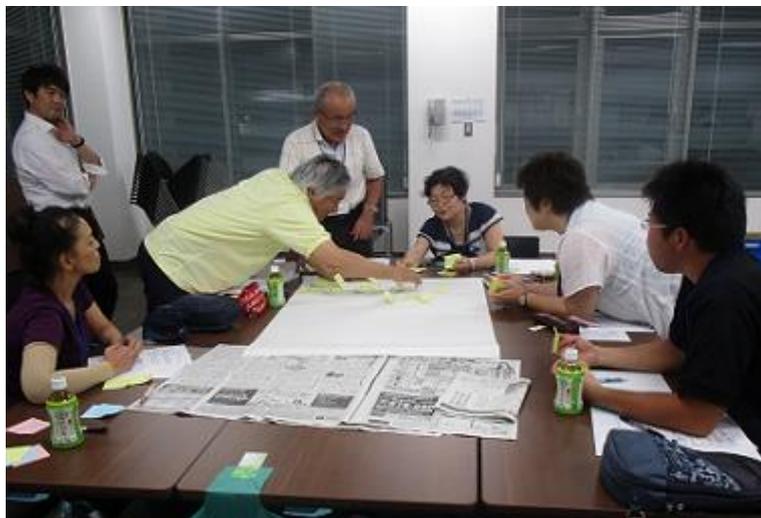
会議最後の、班ごとの発表はリーダーにさせていただきます。

○欠席者等以外のリーダー・書記は名簿のとおり

★班別ワークショップ

○ワークショップはテーマ「富里市のいいところ」「ご近所の課題」「まちの課題」について、各委員が付箋を用いて班内で意見を発表し模造紙に貼り付けていく作業を行いました。

各班の発表はリーダーが行いました。



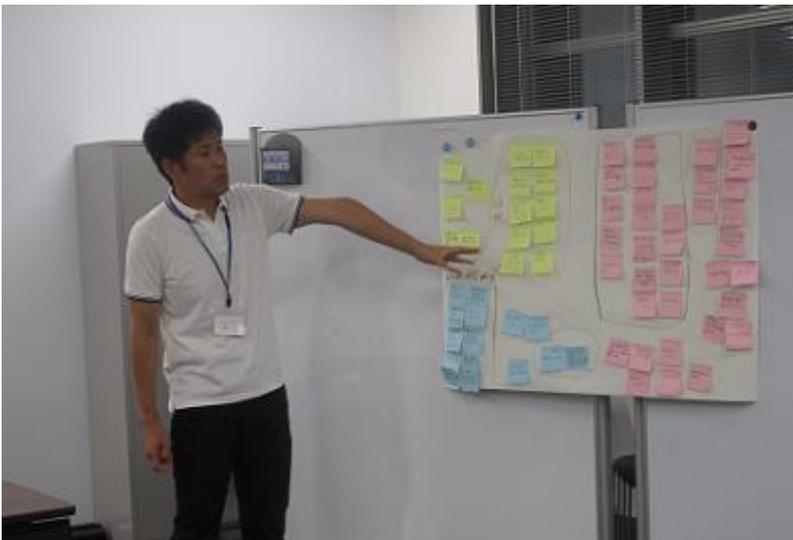
○ A 班



○ 第 2 回 A 班リーダー
瀬尾委員



○ B 班



○ 第 2 回 B 班リーダー
細田委員

★関谷先生からのアドバイス



(要旨)

今回のワークショップでとても良いと思ったのは市民目線、生活目線のいいところ・課題とするところが意見として出ていたこと、これが総合計画作りにはとても大事な視点です。

富里市のいいところを市民がどう共有していくか、みんなでどう大事にしていくか、今ある資源をどう価値を付けてどう活用していけるかが、まちづくりの大事な視点になってきます。

また、生まれてから最後を迎えるまでの市民目線の課題も考えていただきたい。

最後に、財政問題の克服・対策を考える時に、市民・地域・民間・行政ができること、力を出し合えることはないかを考えると良い知恵が出てくるように思います。

※次回は、令和元年8月30日（金）午後7時より、富里市すこやかセンター2階会議室1にて開催。

富里市まちづくり市民会議

委員

(敬称略、五十音順)

No.	氏 名	備 考
1	石橋 千穂	第2回 B 班書記
2	伊藤 裕道	座 長
3	小川 道雄	副座長
4	勝又 淳	
5	佐々木 浩二	第3回 B 班リーダー
6	瀬尾 明良	第2回 A 班リーダー
7	二上 正栄	第3回 B 班書記
8	長谷川 みち子	
9	細田 明	第2回 B 班リーダー
10	宮本 和子	第4回 B 班書記
11	村井 香織	第3回 A 班リーダー
12	柳田 貴将	第2回 A 班書記
13	吉野 朋子	第3回 A 班書記
14	若山 健太郎	第4回 B 班リーダー

アドバイザー

	関 谷 昇	千葉大学 大学院社会科学研究院 教授
--	-------	--------------------------